



自転車国内販売動向調査月報

平成 21 年 12 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計： 全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

- 北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
- 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川
- 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
- 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山
- 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
- 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
- 北関東： 茨城、栃木、群馬
- 北陸： 新潟、富山、石川、福井
- 京阪神： 京都、大阪、兵庫

販売：1店当たり12.2台、前月比5.2%増

車種別構成比： シティ車19.9%、ホーム車36.8%、折りたたみ車2.9%、子供車6.6%、幼児車3.7%、マウンテンバイク4.4%、スポーツ車8.1%、電動アシスト車8.1%（中古車10.3%）

1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成21年12月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	2.7	19.9	2.6	19.4	103.8	3.4	22.1	79.4
ホーム車	5.0	36.8	5.1	38.1	98.0	5.6	36.4	89.3
折りたたみ車	0.4	2.9	0.3	2.2	133.3	0.5	3.2	80.0
子供車	0.9	6.6	0.5	3.7	180.0	1.1	7.1	81.8
幼児車	0.5	3.7	0.3	2.2	166.7	0.4	2.6	125.0
マウンテンバイク	0.6	4.4	0.5	3.7	120.0	0.7	4.5	85.7
スポーツ車	1.1	8.1	1.2	9.0	91.7	1.1	7.1	100.0
電動アシスト車	1.1	8.1	1.2	9.0	91.7	0.9	5.8	122.2
合計	12.2	89.7	11.6	86.6	105.2	13.7	89.0	89.1
中古車	1.4	10.3	1.8	13.4	77.8	1.7	11.0	82.4
総合計	13.6	100.0	13.4	100.0	101.5	15.4	100.0	88.3
モーターバイク	0.2	1.5	0.4	3.0	50.0	0.5	3.2	40.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成21年12月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

地域(店舗数)	車種別	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	台数	0.7	2.0	0.2	0.3	0.1	0.5	0.6	0.7	5.0	1.7	6.7	0.3
	比率	10.4	29.9	3.0	4.5	1.5	7.5	9.0	10.4	74.6	25.4	100.0	-
北関東 (5店)	台数	1.4	4.0	-	1.0	0.2	0.4	-	0.6	7.6	1.0	8.6	0.8
	比率	16.3	46.5	-	11.6	2.3	4.7	-	7.0	88.4	11.6	100.0	-
関南東 (20店)	台数	4.8	9.9	0.6	1.9	0.7	0.8	1.0	1.4	20.9	2.0	22.8	0.5
	比率	21.1	43.4	2.6	8.3	3.1	3.5	4.4	6.1	91.7	8.8	100.0	-
北陸 (7店)	台数	0.1	1.4	0.1	0.1	-	0.1	1.4	-	3.4	1.7	5.1	-
	比率	2.0	27.5	2.0	2.0	-	2.0	27.5	-	66.7	33.3	100.0	-
中部 (13店)	台数	5.5	7.5	0.5	0.5	0.8	1.0	2.0	0.4	18.2	1.5	19.7	-
	比率	27.9	38.1	2.5	2.5	4.1	5.1	10.2	2.0	92.4	7.6	100.0	-
京阪神 (14店)	台数	3.5	5.7	0.6	1.1	0.7	0.3	1.2	2.5	15.6	0.4	16.1	0.1
	比率	21.7	35.4	3.7	6.8	4.3	1.9	7.5	15.5	96.9	2.5	100.0	-
近畿 (6店)	台数	1.3	3.3	0.2	0.7	0.3	0.5	1.3	1.3	9.0	1.0	10.0	0.3
	比率	13.0	33.0	2.0	7.0	3.0	5.0	13.0	13.0	90.0	10.0	100.0	-
中国・四国 (10店)	台数	1.7	2.1	0.2	0.5	0.3	0.6	1.1	0.9	7.4	1.0	8.4	0.2
	比率	20.2	25.0	2.4	6.0	3.6	7.1	13.1	10.7	88.1	11.9	100.0	-
九州 (10店)	台数	1.4	2.4	0.5	1.2	0.6	0.5	0.8	0.7	8.1	1.7	9.8	-
	比率	14.3	24.5	5.1	12.2	6.1	5.1	8.2	7.1	82.7	17.3	100.0	-
合計 (100店)	台数	2.7	5.0	0.4	0.9	0.5	0.6	1.1	1.1	12.2	1.4	13.6	0.2
	比率	19.9	36.8	2.9	6.6	3.7	4.4	8.1	8.1	89.7	10.3	100.0	-

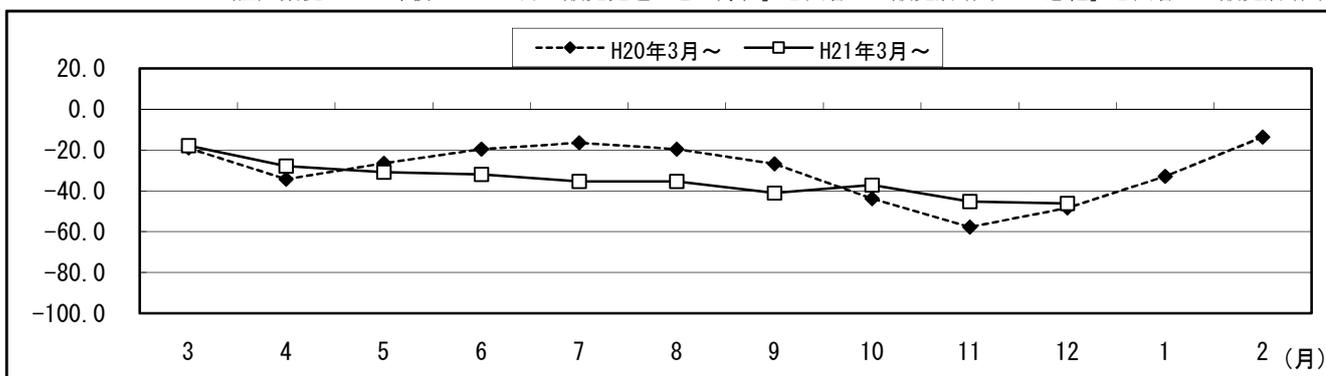
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成21年12月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計
仕入	本月(台)	3.2	4.7	0.4	0.9	0.6	0.4	1.5	0.9	12.4
	前月比(%)	100.0	85.5	80.0	180.0	150.0	80.0	100.0	75.0	93.2
	前年同月比(%)	76.2	75.8	57.1	90.0	150.0	57.1	71.4	100.0	76.5
在庫	本月(台)	15.4	16.4	2.6	5.2	3.4	2.8	7.6	2.0	55.4
	前月比(%)	102.7	99.4	100.0	100.0	103.0	96.6	107.0	90.9	101.3
	前年同月比(%)	96.3	101.2	96.3	98.1	106.3	100.0	122.6	105.3	101.8
在庫率	在庫/販売(倍)	5.7	3.3	6.5	5.8	6.8	4.7	6.9	1.8	4.5
仕入：1店当たり 12.4台		在庫：1店当たり 55.4台		在庫率：4.5倍						

4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成21年12月

【北海道・東北】

- 積雪路になると修理がなく、自家用軽ボンゴ車を利用し委託宅配（7～30日）アルバイトを行った。（北海道）
- 12月も雪も少なく除雪機販売も不振で、2009年も終了です。（北海道）
- 冬眠中。（北海道）
- 今年は昨年並みの販売台数でしたが、販売金額は2割ほどup。まずまずの1年だったのかもしれない。でも来年はこれに満足せずもっとがんばらなければ、まだまだ予約販売も少ないので、来店者はのがさないように予約をいただかなければ。（青森県）
- 売れたのはたった1台！ ママチャリ10台分の額のロードが売れたのでお正月を迎えられました。（岩手県）

- 前月よりもさらに悪い状態です。2009年を振り返れば低調な1年でした。(宮城県)
- 同業の友人あての年賀状に一筆、「同業者が減っています。残りものに福がくる」と書きました。ちなみに今年は台数、売上高とも上々でした。特に電動アシスト車は前年比2倍以上でバッテリーの買い替えも含めてありがたい商材です。(福島県)
- ボーナス、クリスマス思いの外ダメでした。来年はどんな商売になるのか見通しが立ちませんが、春需に向けていろいろと努力して、売上げが増加するよう計画中です。(福島県)

【北関東】

- 前半は新車販売がよかったのですが、20日以降動きがほとんどありませんでした。不況の中、正月を迎えるのに自転車は優先順位最下位に近いですね。(茨城県)
- 通学車の出足はまあまあなので、春に期待しています。(茨城県)
- 寒さが増して販売、修理もひまです。通学車も入荷しましたが来店客も少ない。プレミアム商品券の影響もまったくありません。がっかりです。(栃木県)

【南関東】

- 安価な自転車とメーカー車との価格差がさらに広がり、非常に売りづらくなって大変です。(埼玉県)
- 今月中山競馬場から新車5台の注文を受けた。この時季本当にありがたい。さて有馬記念、この調査の依頼を受けて4回目、ディープリンパクトから始まってダイブスカーレット、マツリダゴッホ、そして今年はドリームジャーニー、残念ながら馬券を外してしまいもうけの一部を返還してしまった。でもこれで世の中回っているのだと思う(負け惜しみ)。今年を振り返ると9月から今月まで急に絶好調になってしまった。原因を考える。「努力」「我慢」「予想」「運気」「感謝」etc、いろいろな言葉が頭を過ぎる。来年、欲を張らずこの現状をキープできれば十分。油断せず体調管理に気をつけ頑張りたい。(千葉県)
- ボーナス商戦、クリスマス予約、年々少なくなっている感じは今年も同じでした。プレゼントとして子供車、幼児車を検討するユーザーもあまりなく、専門店としての販売の視点を改めて見直していかないと来年も販売増は見込めない様子。(東京都)
- 今年の漢字は「新」です。過去は過去、これから夢と希望、目的を持って、景気が悪いといっても私たちではどうにもならない問題です。せめて気持ちだけでも明るい方向で暮らしていかないと暗い人生になっていってしまいます。自転車はこの先なくてはならない必需品です。健康、エコ対策、安くて便利、たくさんさんの利便性のある商売についている私たち、この先明るい時が来ると思いますよ。全国的に不景気の中、自転車商だけが景気がよいわけないでしょう。気持ちを大きく健康でいてさえすれば、明るい春が夏が…一緒に頑張らしましょう。(東京都)
- 売上げは伸びましたが、単価が安くあまりよくありません。メーカー車しかおいていないのですが、我慢のしどきです。よいものを提供して安売り合戦や粗悪品は売れたくありません。がんばります。(東京都)
- こんなにも忙しくない年末を迎えたのは、今まで商売をしてきた中で初めてでした。10、11、12月と月を重ねるごとにだんだんとペースダウン。ずるずると12月も終わってしまったという感じでした。1月2月は我々にとっては厳しい月です。自身の身体の老化は仕方ないにしても、お店の雰囲気老化にだけは絶対にならないようにこの期間も気持ちを込めて頑張りたいです。(東京都)
- 今年は最悪であった。せめて固定客を確保して行くようサービス等でがんばろうと思う。(東京都)
- 年間販売台数が大幅に減少した。昨年まで主軸だった車種がまったく売れなくなったのが痛い。代わりに軸となる車種を色々試してみたがうまくいかなかった。試行錯誤が続きそうで少し気が重い。(東京都)
- 厳しい中、前年増は低価格車を思い切って置いたおかげか？ 低価格の分修理が減ってしまった。来年も何とか知恵をしぼって頑張っていこう！(東京都)
- 12月に入ると急に景気が落ちこんできて、やはり当店もダメかとそんな状態でした。後半に入ると少しずつ動き、平年並みには落ちついてきました。22年のことを考えるととても不安です。なるべくその日、その日を頑張っていくつもりです。(神奈川県)

【北 陸】

- 地方都市も不況で中心街専門店も廃業続出。当店小売も前年比30%売上げ低下。開業80年以来最大の苦況。少子化の現況ですが来春通学車予約セールス展開中。修理車の引きとり配達等実施。自転車販売にむすびつくため精一杯努力しております。(新潟県)
- 微増ではあるが数年来では最も販売台数が多かった。しかもスポーツ車の割合が75%と大きく伸びた。でもだから来年も好調が続くとは思われない。どうすればよいかわからないので、今までやって来たことを引き続きやって行くより考えがない。(新潟県)
- 大雪の中で迎えた2010年。今年は最悪の予感。売上増より出費減を考える今日この頃です。(富山県)
- 12月は雪が早く降った上、天気が悪く雪が毎日のように降り、自転車はさっぱりだめでした。スノータイヤは前年度より30%売上げが伸びたのが救いでした。2月3月の自転車の販売見通しは決して期待できる要素はありません。少子化が進んでどうなるか不安です。(福井県)

【中 部】

- オフシーズンに入り修理も少なく静かな年末でした。1年を振り返ると完成車の販売についてはスポーツ車ブームのためか高額スポーツ車の販売ができた。台数も昨年を上まわりまあまあ年だった。(山梨県)
- 先月同様開店休業状態。出張修理増。ただし出張料は不問。茶飲み話で終了。主にパンク修理。(長野県)
- 厳しい1年が終わる。昨年の1割ダウンだった。2010年は少しでもupできるように願いたい。(長野県)
- 今月は大雪になり仕事がストップしてしまいました。(岐阜県)
- 12月に入ってから急にスポーツ車の売れ行きが悪くなりました。遅くなりましたが、景気の影響が来た感じ。通学車も毎年この地域は安売り競争が激しく、今年もさらにヒドくなってきたので、仕方ありませんが手を引く方向にしました。(岐阜県)

- チラシを12月中旬に入れたのだが、チラシ用の自転車は完売したが、総数では減少でした。3月中旬までの間は厳しい月日が待っているようです。（愛知県）
- 12月ボーナス、年金等歳末の金融、営業に効果なし。同業専門小売店からも互いに不況を聞く。12月卸メーカーの新車発表会あるも自店の顧客には価格的に間尺にあわず。（愛知県）
- 今年の12月は景気の悪化を感じます。お客様が修理を自分でやったり、中古の部品がないか？と聞いてきたり、下取りの自転車の部品が盗まれたりします。（愛知県）
- 12月に近くに大型店舗ができましたが、春需はどこまで影響がでるか？（愛知県）

【京阪神】

- 販売の方はいまいちですが、修理の方はまずまずよかった。来年は早々にチラシを出し、通学車予約会に向けてがんばりたいです。（京都府）
- 今までこんな12月はなかった。自転車もバイクも売れない。22年は景気が回復してくれるか？（大阪府）
- 本年もなんとか過ごして来ましたが。来年もお客様の立場をより考えて基本に忠実に商いたい。（大阪府）
- この時期、大型専門店(2~3件)が毎週のようにチラシをまくので、毎年そんなによくはないのですが、今年はそれにもまして新車の販売台数が減りました。（大阪府）
- 12月は前年比50%、最悪の月でした。新年度の春頃まで状況は非常に暗く感じます。今年の1月~6月は好調だっただけに不安です。（兵庫県）

【近畿】

- 12月は毎年ひまな月だが、今年は寒さが厳しくより一層ひまだった。一般車は売れないがマニアスポーツ車の販売がなければ売上げのない日々だった。棚卸しの準備で毎日が終わった。来年はよい年でありますように願っております。（三重県）
- 12月は近年最低の販売台数になりました。例年12月、ラストスパートとして需要も上がるのですが、ホーム車の買い替えもいまひとつ。子供車もクリスマスとは無関係のようでした。本当に景気悪いですね。来年も厳しそうです。（滋賀県）

【中国・四国】

- 年末も苦しい感じだと思っていたが、ボーナスが出るとやはりわずかではあるが財布のひもがゆるんだようで、少し動きが見られた。何とか年を越せそうです。最近リサイクルショップで自転車がよく動くようです。同じ程度同じ価格なら、お客様は自転車屋から買ってくれます。少しだけ安値をつけておくと、間違いなくこっちへ流れてくれます。今年もお世話になりました。よいお年を！（鳥取県）
- 市が電動アシスト自転車に対する補助金を出すことになり、抽選で300台、1台30,000円上限で始まった。年末少しずつ注文が入ってきたが大型量販店も大幅値引きをしており、値段ではとても対抗できないので、専門店ならではの特色をアピールして何とか売上げを伸ばそうと思う。（島根県）
- 年末になるとあった自転車の外部掃除、調整、整備のお客様も今年はなく、自転車の動きもなく最悪の年だった。自転車も電気製品や自動車のようにエコポイントがついたらいいのですが。（岡山県）
- クリスマスプレゼント用に子供車を2台購入されたお客様との会話です。「昔はあれほど多かった自転車店がどんどん少なくなって修理が必要な時に困るので、うちの子供たちが高校を卒業するまではぜひとも頑張っていて下さい、お願いしますね！」「頑張りたいとは思いますが、このようなお客様は本当に少なくなりました。自転車店がこんなに少なくなった原因はどこにあるのでしょうか？」こうした現実を消費者にもっともっと訴えてほしいと思います。（山口県）
- 2009年も終わり、年々売上げも下降をたどっている。春需要を前にし期待したいが、近年廉価車での通学が多くなっている。売上げも利益もあまり期待できないが、2009年後半思いのほか電動アシスト車が売れた。これから期待の商品。（徳島県）
- 試乗車を2台用意しました。パーツ類も多く仕入れました。2010年は心機一転がんばります。（高知県）

【九州】

- 昨年は自転車販売台数、単価ともに減少し、部修はやや増加、全体的売上げは減少。今年は景気回復に期待したい。（福岡県）
- 12月は1日から9日まで私用のため休業しましたが、最近の売上げは今までに経験したことがない悪い状況です。どうかしてがんばろうと思います。（福岡県）
- 今年も最後の月となりましたが、景気は上向きにはなりません。自転車も相変わらず安物志向で第3ルートはますます強くなっているようです。販売数も伸びていっているようです。来年はどうなるか見通し立たずというところです。（佐賀県）
- 今月の予想は横ばいと考えていたが、思わぬ悪悪であった。前年同期比70%と最低の結果であった。打続く物価の下落、追打ちをかけるようなマスコミの発信で世の中はすっかりデフレ気分になってしまった。部修もパンクとタチ取替だけである。どんな新年が？ 業界を展望し全国の同業者のことを想うと暗い。何をもって可とするか！紙面を利用してたびたび組合の運営について意見を述べてきたが、皆さんたちのご報告を見る限りほとんど無関心。一考すべきではないでしょうか！ 来年は皆さんご健康で心豊かな年でありますよう、お祈り申し上げます。（熊本県）
- 去年を振り返ってみて、積極性が功を奏した1年でした。例えばパンク修理の場合、タイヤとチューブが消耗していて新品に交換した方がよさそうではあるが、まだもう少しは使えそうだと判断したとする。以前であれば、お客様の出費のことを考えて親切心から「今回は修理しておきましょう」としていたところを、2009年は「これはもう交換した方がいいですよ」と薦めるようにした。結果的に再修理等のお客様の負担を減らすことにもなったと思うしタイヤ、チューブ交換による売上増にもなった。（大分県）
- 前半は不景気でもあるしこんなものだろうと思っていたら、後半は人出もなくさっぱり。電動アシスト車のバッテリーで売上げが上がっている。メーカーセールスも市内でポツポツ、地方はさっぱりと嘆いている。月内に3日も売上げ0は初めてだった。（鹿児島県）

6. 販売動向の特徴(平成21年12月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：％]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	2.6	3.1	2.3	5.2	4.7	4.3	2.6	3.6	3.7	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	7.3	10.2	8.1	17.6	20.0	23.4	10.5	3.6	13.0	1.1	0.0	0.9	4.2	3.7	9.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	6.2	6.7	5.5	12.4	10.0	14.1	15.8	28.6	20.4	3.3	12.5	5.6	25.0	14.8	24.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	10.3	13.0	9.3	11.4	14.5	14.8	7.9	14.3	9.3	25.6	8.3	15.7	27.1	29.6	34.1	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	10.3	7.1	9.0	11.6	10.2	11.1	2.6	0.0	9.3	20.0	14.6	28.7	29.2	29.6	22.0	3.5	4.3	1.4	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	9.2	9.4	11.3	14.8	13.5	10.5	2.6	0.0	11.1	28.9	52.1	31.5	8.3	18.5	2.4	0.0	0.0	2.8	1.9	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	13.2	11.0	10.8	8.8	7.2	5.2	7.9	32.1	5.6	14.4	10.4	11.1	4.2	3.7	2.4	8.8	6.5	2.8	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	8.1	6.3	7.6	8.0	7.8	8.4	7.9	0.0	5.6	4.4	2.1	1.9	2.1	0.0	0.0	8.8	2.2	9.7	3.7	1.7	0.9	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	5.5	14.6	9.6	6.4	5.9	4.6	18.4	0.0	3.7	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	10.5	2.2	12.5	3.7	2.6	3.7	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	7.3	5.5	9.0	1.6	2.3	1.6	5.3	7.1	3.7	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	6.5	9.7	5.6	7.7	1.9	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	15.8	9.1	11.9	1.4	0.8	1.6	5.3	3.6	5.6	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	12.3	4.3	18.1	10.2	11.1	9.3	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	4.0	3.9	5.2	0.8	2.9	0.5	7.9	7.1	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	21.7	13.9	19.4	24.8	18.5	0.0	2.6	3.6	
70,001～100,000円	0.4	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	23.9	8.3	21.3	16.2	17.6	55.2	48.3	78.6	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.3	26.1	19.4	32.4	35.0	45.4	44.8	49.1	17.9	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	12.7	12.5	10.6	4.8	6.5	11.8	27.3	7.7	20.0	0.0	7.1	12.2	0.0	10.0	5.3	20.8	33.3	34.5	28.1	36.8	31.0	5.3	2.3	0.0	
シルバー系	60.0	62.5	63.6	45.2	50.6	45.6	13.6	23.1	16.0	0.0	10.7	4.9	0.0	5.0	0.0	8.3	16.7	13.8	3.1	7.9	10.3	36.8	40.9	37.8	
ホワイト系	7.3	3.6	9.1	4.8	9.1	1.5	18.2	7.7	16.0	9.1	0.0	2.4	5.0	5.0	0.0	20.8	0.0	10.3	21.9	21.1	10.3	10.5	2.3	5.4	
ブルー系	5.5	3.6	9.1	16.1	11.7	20.6	4.5	0.0	8.0	54.5	42.9	43.9	15.0	30.0	15.8	12.5	8.3	13.8	18.8	15.8	24.1	10.5	11.4	18.9	
パープル系	0.0	0.0	1.5	1.6	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	
レッド系	3.6	5.4	4.5	16.1	10.4	11.8	13.6	7.7	8.0	3.0	7.1	4.9	20.0	10.0	15.8	4.2	0.0	6.9	12.5	5.3	6.9	7.9	11.4	10.8	
グリーン系	3.6	3.6	0.0	1.6	1.3	2.9	4.5	23.1	16.0	0.0	3.6	2.4	5.0	5.0	10.5	4.2	8.3	0.0	6.3	2.6	3.4	5.3	9.1	8.1	
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	5.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6	0.0	0.0	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	9.1	0.0	16.0	3.0	3.6	2.4	10.0	10.0	10.5	4.2	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	2.6	2.3	0.0	
ピンク系	1.8	3.6	0.0	6.5	9.1	2.9	4.5	15.4	0.0	15.2	7.1	14.6	35.0	10.0	26.3	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	3.4	2.6	0.0	0.0	
2色以上・その他	5.5	5.4	1.5	3.2	1.3	0.0	4.5	7.7	0.0	15.2	14.3	9.8	10.0	10.0	10.5	20.8	33.3	13.8	6.3	7.9	10.3	15.8	18.2	18.9	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：％] [単位：％]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	5.4	43.0	51.6	-46.2
前月	3.2	48.4	48.4	-45.2

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成21年12月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車		
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	
10,000円以下	10.9	12.1	26.5	30.0	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0
10,001～13,000円	5.4	7.8	14.2	10.4	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	31.5	36.2	12.3	12.9	38.5	7.1	12.0	20.0	11.4	27.6	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	
17,001～20,000円	4.3	6.9	14.2	13.8	15.4	7.1	17.3	20.0	71.4	65.5	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	14.1	10.3	9.3	13.3	0.0	0.0	38.7	27.3	14.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	9.8	11.2	6.4	5.0	0.0	28.6	26.7	18.2	2.9	0.0	12.5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	9.8	6.0	7.4	4.2	0.0	14.3	5.3	3.6	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	3.3	2.6	4.9	3.3	30.8	14.3	0.0	0.0	0.0	3.4	12.5	6.7	7.7	4.2	0.0	0.0	
33,001～37,000円	3.3	2.6	2.5	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	26.7	23.1	25.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	4.3	1.7	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	
40,001～50,000円	3.3	2.6	0.5	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	6.7	30.8	25.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	0.0	0.0	1.0	2.9	15.4	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	26.7	3.8	16.7	0.0	0.0	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	13.3	19.2	8.3	50.0	48.1	
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	4.2	50.0	51.9	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	17.4	19.0	23.5	19.2	0.0	7.1	20.0	14.5	2.9	6.9	12.5	26.7	23.1	12.5	14.3	22.2
シルバー系	40.2	37.9	47.5	41.3	15.4	35.7	2.7	3.6	0.0	3.4	0.0	13.3	19.2	20.8	21.4	11.1
ホワイト系	12.0	12.9	2.9	5.4	15.4	7.1	16.0	12.7	14.3	13.8	25.0	20.0	19.2	20.8	0.0	7.4
ブルー系	10.9	4.3	7.4	6.3	23.1	7.1	40.0	45.5	20.0	10.3	25.0	20.0	11.5	12.5	7.1	3.7
パープル系	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	7.1	0.0
レッド系	6.5	6.9	6.9	16.3	15.4	7.1	2.7	7.3	20.0	34.5	12.5	6.7	0.0	4.2	0.0	11.1
グリーン系	5.4	2.6	2.0	2.9	7.7	21.4	6.7	7.3	5.7	10.3	12.5	6.7	15.4	12.5	7.1	7.4
イエロー系	0.0	0.9	0.0	0.4	0.0	7.1	2.7	0.0	11.4	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	1.1	2.6	5.9	3.8	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
ピンク系	1.1	0.0	3.4	2.5	15.4	0.0	8.0	9.1	25.7	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
2色以上・その他	5.4	12.1	0.5	2.1	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	11.5	12.5	21.4	37.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0